

ECO BLUE®

5.6億本のインパクト

ECO BLUE® (FIRST) は、廃ペットボトルを原料としたリサイクルポリエステル繊維です。廃ペットボトルを起点に、原料ペレット化・紡糸・糸加工・生地加工・製品化の一貫の工程を社内にもつことで、真のトレーサビリティを実現します。

私たちは現在年間約5.6億本相当のペットボトルを再生した原料ペレット及び糸を販売しています。さらに、2022年からはウツミリサイクルシステムズと協業し、蝶理自社のリサイクル設備を新たに稼働させ、年間約10億本の再生を目指します。



廃ペットボトルを100% 使用したリサイクルポリエステル糸。衣類だけではなく、インテリア製品や車のシート材など様々なシーンで採用が始まっています。しかし、日本でこのような動きは始まったばかり。私たちが目指すのは「リサイクル」が特別なものではなく、いつの間にか日々の生活シーンに溶け込んでいく未来です。

広がる ECO BLUE®シリーズ。

再利用できるのはペットボトルだけではありません。

「捨てられたモノに、価値をつくる」というコンセプトのもと、他の廃材の再利用にも着手しています。素材も背景も異なる取り組みですが、共通して大切にしているのは「トレーサビリティ」。どこで回収されたものがどのような工程で再び製品になるかを把握した上でモノづくりを行っています。



取り組み先の工場の生産工程で発生する糸くずや生地くずの再利用を手がけています。材料を溶かして原料ペレット化するペットボトルのリサイクルとは異なり、材料を裁断し、引っ掻くことで「反毛」と呼ばれる状態にして、再び糸や資材の原料に戻す手法です。繊維業界が抱える課題をできることから解決していきます。

大手台湾メーカーと共同開発した新素材「ナイロン56」の糸。原料が45%トウモロコシ由来の成分でできています。また、素材の特性上、従来の素材より効率よく染色することができます。植物由来原料使用かつ高い染色性とダブルで環境負荷を削減できる革新的素材です。

北海道の沿岸で回収された漁網を再生した「ナイロン6」の糸。漁網の回収・原料ペレット化は、国内リサイクラーのリファインバースと協業。BLUE CHAIN が大切にしている原料のトレーサビリティを体現した一品。深刻化する海ごみ問題解決に貢献します。